財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

⑴ 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・・償却原価法（定額法）によっている。

⑵ 棚卸資産の評価基準及び評価方法

実地棚卸による最終仕入原価法を採用している。

⑶ 固定資産の減価償却の方法

①車両運搬具、什器備品

定率法による減価償却を実施している。

⑷ 引当金の計上基準

退職給付引当金は、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

⑸ リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引にかかる方法に準じて、会計処理を行っている。

リース資産の減価償却方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

⑹ 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	10,000,000	0	0	10,000,000
投資有価証券（市債）	10,182,150	2,550	0	10,184,700
普通預金	17,850	0	2,550	15,300
小　　計	20,200,000	2,550	2,550	20,200,000
特定資産				
退職給付引当資産	34,765,848	10,214,884	1,440,720	43,540,012
事業振興基金積立資産	7,062,469	17,752	0	7,080,221
小　　計	41,828,317	10,232,636	1,440,720	50,620,233
合　　計	62,028,317	10,235,186	1,443,270	70,820,233

3．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	10,000,000	(10,000,000)	(0)	
投資有価証券（市債）	10,184,700	(0)	(10,184,700)	-
普通預金	15,300	(0)	(15,300)	
小　　計	20,200,000	(10,000,000)	(10,200,000)	-
特定資産				
退職給付引当資産	43,540,012	(0)	(0)	(43,540,012)
事業振興基金積立資産	7,080,221	(0)	(7,080,221)	(0)
小　　計	50,620,233	(0)	(7,080,221)	(43,540,012)
合　　計	70,820,233	(10,000,000)	(17,280,221)	(43,540,012)

4．担保に供している資産

担保に供している資産は保有しておりません。

5．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,924,114	1,924,114	0
什器備品	2,593,918	2,325,040	268,878
リース資産	18,522,000	4,013,100	14,508,900
電話加入権	618,672	0	618,672
合　　計	23,658,704	8,262,254	14,777,778

6．債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科　　目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	326,101	0	326,101
前払金	619,163	0	619,163
立替金	1,144,382	0	1,144,382
合　　計	2,089,646	0	2,089,646

7．保証債務等の偶発債務

特にございません。

8．満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科　　目	帳簿価額	時　価	評価損益
さいたま市第３回公募公債	20,169,700	20,989,981	820,281

9．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	さいたま市	0	270,136,000	270,136,000	0	-
民間補助金	さいたま商工会議所	0	200,000	200,000	0	-
合　　計		0	270,336,000	270,336,000	0	

10．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替はしておりません。

11．関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引はございません。

12．重要な後発事象

特にございません。